

西合志東小学校便り



校訓【元気いっぱい 温もりのある 誇れる 西合志東小】第7号

令和4年6月15日 文責：有内 弘

合志市は小中一貫教育を推進しています

【学校教育目標】

「主体性と協働性を育み、夢の実現に挑戦する児童の育成」 ～可能性を力に～

合志市は全小中学校あげて小中一貫教育を進めています。その土台となるのは「志合わせて夢実現プロジェクト」です。このプロジェクトは、それぞれの立場で誰もができること（あいさつ等）の価値に気づき継続的に実践することで、一人一人の子どもたち、そして私たちみんなの夢を実現し、幸福で明るい笑顔あふれる合志市の未来を創造することを目的としています。ここで示されている「夢」は職業や地位といったことだけでなく、幅広く「これから先の自分の有り様」とされています。そこで大切になってくるのが、「出会い」「あこがれ」「継続し習慣化すること」などです。

夢実現プロジェクトには5つのプロジェクトがあります。

- 子どもたちによるマイプロジェクト
- 家庭生活におけるホームプロジェクト
- 学校におけるスクールプロジェクト
- 地域におけるコミュニティプロジェクト
- 市行政における koshicity プロジェクト

これらの実践内容を十分に取り入れながら、未来を拓く子どもたちのよりよい成長を願って、小中一貫教育を進めていきます。

◆めざす子どもたちの学校での様子◆

【元気いっぱい】



6年生のあいさつ運動で、みんなが笑顔になります。

【温もりのある】

～6月は人権月間取組の月です～

【目的】

お互いのことを知り合い、互いを認め合い、共につながる反差別の集団をつくる。

【具体的な取組】

- ①学級での日常的な取組（帰りの会等）
- ②人権学習（市の共通教材による授業）
- ③学年集会
- ④なかまづくり委員会の活動
- ⑤取組状況のお知らせ等

正しく知ろうとする力を身に付けること、お互い（友だち）を知ること、共につながり合うことを大事にしながら、東小の人権教育を進めていきます。

【誇れる+夢の実現】



5年生が算数の勉強（小数のかけ算）をいっしょにしようとしています。

小数点をどこに打つかなど、これまでの学習を思い出しながら考えています。考えることは夢の実現へとつながる一歩です。

【書籍の紹介】ちょっと読んでみませんか！

題名 「ぼく モグラ キツネ 馬」
会話のことはがまるごと心に響いてきます。いままでにあなたがい（言）ったなかで、いちばんゆうかんなことは？
絵本感覚で読むことができます。ぜひ！
著者 チャーリー・マクギー 発行所 飛鳥新社
川村元気 訳